

地域社会との健全な調和を目ざして。

この一年の活動報告。

われわれは、建設業界の枢要団体としての責任と自覚のもとに、公共工事の拡大・推進とその効率的な施工、入札制度合理化対策の着実な浸透、会員各社の自助努力に基づく経営基盤の強化、生産性の向上、新技術の開発等の諸課題解決に努めるほか、建設業における企業経営に関連する諸問題の調査、検討を行うとともに、引き続き公共工事標準契約約款の完全採用と適切な運用、積算の適正化、安全管理、労働・資材対策ならびに広報活動の強化等を促進し、もって社会資本の計画的整備と建設業の健全な発展を図り、地域社会との調和を目ざしております。

総務委員会

1) 公共工事の推進

わが国の社会資本ストックは、欧米先進国の概ね2分の1の水準といわれ、財政改革に伴う公共投資の抑制等の厳しい現状に対して、立ち遅れた社会資本整備、充実が国民の強い要請であります。そこで社会資本整備の緊急性等を明確にしつつ、公共工事の円滑な推進を図るため、本部並びに関係団体と連携して、各種の調査・研究に取り組み提言を行っております。

2) 請負契約制度の改善

建設工事の適正な施工を確保し、建設業の健全な発展を促進するため、請負契約の適正化を図るため、公共工事標準請負契約約款の全面的採用と完全履行を引き続き要望しております。

積算資材委員会

わが国の経済が石油ショックによる経済の冷え込みにより、高度経済成長期から安定成長期に入ってきており、工事量の大幅な増大が期待できない情勢下では、個々の工事における採算性の確保がますます重要となっております。わたしたちも建設業者もコストの低減を図るため、経営体質改善、技術開発等を図ることはもちろんですが、良質な社会資本の蓄積のためにも、工事の積算上の問題について、次の事項の活発な活動を展開しております。

- ①特定工種における積算改善
- ②施工条件の明示
- ③積算体系改善への取り組み
- ④設計変更参考値の推進
- ⑤建設機械損料基準の改善
- ⑥資材対策の推進



積算資材委員会懇談会

労務安全委員会

工事施工上の安全の確保と土木労働力の生産性、労働条件の向上および施工協力業界の活性化を図るため、次の事項に努めています。

- ①現場の安全衛生環境の実情を把握し、適切な対策を進めていくために、ナトム工法における安全衛生対策の問題点について調査を実施し、問題提起いたしました。なお、「五団体合同安全公害対策関西支部」および「海洋開発工事安全公害対策本部」の活動との協力を進めております。
- ②土木労働力の見通し、雇用、福祉、労働衛生および労働法規、労働情勢に関する調査・研究を進めております。
- ③施工協力業者団体との連携を強化し、協力業者の管理能力の向上等の対策を研究しております。



労務安全委員による現場パトロール

広報委員会

建設業界活動の活性化に資するため、内部コミュニケーションの充実を図るとともに、建設業のイメージ向上を目指して、外部一般に対するキャンペーン、広報誌の発行等PR活動を展開しております。



広報委員会

五団体関係

昭和45年に相次いで起きた建設工事に絡まる大惨事を教訓に、建設業自らが社会的責任としての事故の絶滅、公害の防止にその具体的な推進組織として、五団体合同安全公害対策本部並びに全国8ブロックに支部が設立されました。活動組織としては、予測される災害ごとに交通事故防止関係の交通対策部会、ガス爆発事故等の防止のための地下埋設物対策部会、治安上の面から特に火薬類対策部会、公害問題が大変厳しくなった時代でありその要請を受けて公害対策部会の四部会を設けて、現場のパトロール、調査・研究並びに参考資料の配布、教育講習会等現場と一体となり、きめ細かな活動を展開しております。



講習会風景

五団体合同安全公害対策関西支部の組織機構

- (社)日本土木工業協会関西支部
- (社)日本道路建設業協会関西支部
- (社)日本電力建設業協会関西支部
- (社)建築業協会関西支部
- (社)日本鉄道建設業協会大阪支部

